

子どもひまわり学習塾

学習教材

6年国語
チャレンジシート
(学ぶ・きほん)



| | | | |
|---------------------------------|--|----|-----|
| 単元 | | 氏名 | 年組番 |
| 六年「漢字の形と音・意味」 <small>おん</small> | | | |
| | | / | |

同じ部分で同じ音

- ・ 一丁目ちやうめいの公園で友達と遊ぶ。
- ・ 父は県庁けんちやうで働いている。
- ・ 町内会ちやうないかいのお祭りに参加する。

「丁」・「庁」・「町」は、どれも「丁」という部分を持ち、「チヨウ」という音の漢字です。このように、同じ部分をもつ漢字には、音も共通するものがあります。

漢字辞典の音訓さくいんを使うと、同じ部分を持ち、音も共通する漢字が調べやすいですよ。この機会に、漢字辞典を使って、調べてみるのもよいですね！



同じ部分と意味

同じ部分をもつ漢字は、意味の上でつながりがある場合があります。

(例)

- ・ 母が買い物に行く間、家いへで留守番るすばんをする。
- ・ 今日けふは、京都の有名な宿屋しゆくやに泊る予定だ。
- ・ クラスの友達と協力して、教室きやうしつの片付けをする。

「家」・「守」・「宿」・「室」はどれも「宀」(うかんむり)をもつ漢字です。「宀」(うかんむり)は、屋根におおわれた家の形をえがき、「家」や「屋根」などに関係する意味を表します。

| | | | | |
|---------------|--|----|--|-----|
| 単元 | | 氏名 | | 年組番 |
| 六年「漢字の形と音・意味」 | | | | |
| 10問 | | | | |

1 次の文章の□の中に当てはまる漢字を□の中から選び、書きましよう。

(1) ・東大 **寺** に大仏の見学に行く。

・待ち合わせの **時** 間を確認する。

・ **持** 久走大会で一位をとるために、練習をする。

寺 持 時

(2) ・ **古** 紙を集めて再利用する。

・知り合いの画家が **個** 展を開いている。

・ **固** 体から液体に変わる様子を観察した。

固 古 個

2 次の漢字の同じ部分を□の中に書き、その部分が表す意味を□の中から選び、記号を書きましよう。

(1) 往・復・徒 同じ部分 **イ** 表す意味 **ア**

(2) 打・投・技 同じ部分 **ナ** 表す意味 **ウ**

- ア 「道を進む」や「歩く」
- イ 「家」や「屋根」
- ウ 「手」や「手の動き」
- エ 「切る」や「かたなの働き」
- オ 「肉」や「体」

| | | |
|-----|-------------|--|
| 単 元 | 六年「熟語の成り立ち」 | |
| 氏 名 | 年 組 番 | |

漢字二字の熟語

- ①似た意味の漢字の組み合わせ・・・・・・・・・・・・・例（価値）「かち」
- ②意味が対になる漢字の組み合わせ・・・・・・・・・・・・・例（縦横）「じゅうおう」
- ③上の漢字が下の漢字を修飾しよくする関係にある組み合わせ・・・・・・・・・・・・・例（最善）「さいぜん」
- ④「○○を」「○○に」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ・・・・・・・・・・・・・例（洗顔）「せんがん」

漢字三字の熟語

- 1 二字の語の頭に一字を加えた熟語
 - ①上の語が下の語の性質・状態などを限定するもの・・・・・・・・・・・・・例（高性能）「こうせいのおう」
 - ②「不」「未」「無」「非」などの上の語が、下の語を打ち消すもの・・・・・・・・・・・・・例（不安定）「ふあんてい」

2 二字の語の後ろに一字を加えた熟語


- ①上の語が下の漢字を修飾して、物事の名前になるもの・・・・・・・・・・・・・例（銀河系）「ぎんがけい」
- ②上の語に下の語が意味をそらえて、様子や状態を表すもの
 - ア 「○○のような」「○○のような性質をもつ」という意味をそえる・・・・・・・・・・・・・例（典型的）「てんけいてき」
 - イ 「○○のようになる」という意味をそえる・・・・・・・・・・・・・例（合理化）「ごうりか」

- 3 一字の語の集まりから成る熟語・・・・・・・・・・・・・例（市町村）「しちようそん」

漢字四字以上の熟語

- ①一字の語の集まりから成る熟語・・・・・・・・・・・・・例（春夏秋冬）「しゅんかしゅうとう」
- ②いくつかの語の集まりから成る熟語・・・・・・・・・・・・・例（臨時列車）「りんじれっしや」

このほかにも熟語同士を組み合わせることができる
 字数の多い熟語もあります。
 興味のある人は、国語辞典や新聞・本などで見付けて、集めてみると面白いですよ。



解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

| | |
|-----|-------------|
| 単元 | 六年「熟語の成り立ち」 |
| 氏名 | |
| 年組番 | |
| 11問 | |

1 次の①～④に当てはまる二字の漢字からできている熟語を から見つけて、書きましよう。

| | | | | | |
|----------------------|----|------------------|----------------|---------------------------|--------------------------------|
| 忠誠 海底 帰国 左右 | 左右 | ①意味が対になる漢字の組み合わせ | ②似た意味の漢字の組み合わせ | ③上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ | ④「○○を」「○○に」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ |
| | 忠誠 | | | | |
| | 海底 | | | | |
| | 帰国 | | | | |

2 次の①と②に当てはまる三字の漢字からできている熟語を から見つけて、書きましよう。

| | | | |
|--------------------------|-----|-------------------------|---------------------------------------|
| 不安定 無制限 新記録 非常識 | 新記録 | ①上の語が下の語の性質・状態などを限定するもの | ②「不」「未」「無」「非」などの上の語が、下の語を打ち消すもの（複数解答） |
| | 無制限 | | |

3 次の①～②に当てはまる三字の漢字からできている熟語を から見つけて、書きましよう。

| | | | | |
|-------------------|-----|---------------------------|----------------------|----------------------------|
| 積極的 銀河系 近代化 | 銀河系 | ①上の語が下の漢字を修飾して、物事の名前になるもの | ア「○○のような」「○○のよう | ②上の語に下の語が意味をそえて、様子や状態を表すもの |
| | 積極的 | | な性質をもつ」という意味をそえる | |
| | 近代化 | | イ「○○のようになる」という意味をそえる | |

単 元

六年「生活の中の言葉」

年 組 番

氏 名

「敬語」とは

- (例) (1) わたしの名前は、田中です。
 (2) 山本先生が、いらっしゃった。
 (3) 大切なお客様を、お見送りする。

(1)から(3)の——部のように、わたしたちは、聞き手や会話の中に出てくる人などに対して敬意を表すために、必要に応じて丁寧な言葉を使います。これを敬語といいます。

①ていねい語

あまり親しくない人や大勢の人に対して話したり書いたりするときに使います。相手(聞き手や読み手)に対する敬意を表します。

「です」「ます」「ございます」などの言葉を使います。

②尊敬語

相手や話題になっている人を敬う気持ちを表すときに使います。

- ① 「いらっしゃる」「おっしゃる」などの特別な言葉を使った言い方
- ② 「お話しになる」などのような「お(ご)・・・になる」という言い方
- ③ 「・・・れる(られる)」という言い方
- ④ 「ご卒業」などのように物事を表す言葉に「お」や「ご」を付けた言い方

③けんじょう語

自分や身内の動作をけんそんな言い方によって、その動作を受け取る人への敬意を表すときに使います。

- ① 「うかがう」「いただく」など、特別な言葉を使った言い方。
- ② 「お見送りする」などのような「お(ご)・・・する」という言い方

敬語は、私たちが、相手や話題になっている人をどう思っているのかという気持ちや、その場をどうとらえているかという見方も表します。



生活のちょっとした場面でも、相手と場を意識して、適切な敬語が使えるようになりましょう。

解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

| | | | |
|--------------|----|-------|-----|
| 六年 「生活の中の言葉」 | 単元 | 年 組 番 | 17問 |
| 氏名 | | | |

1 例を参考にして、①～⑤の言葉の敬語を から選んで書きましよう。
 (同じ言葉を二回使ってもかまいません。)

| 【言葉】 | 【正しい敬語】 | 【尊敬語】 | 【けんじょう語】 |
|--------|---------|--------|----------|
| (例) 言う | 言います | おっしゃる | 申し上げます |
| ① 食べる | 食べます | 召し上がる | いただく |
| ② 見る | 見ます | ご覧になる | 拝見する |
| ③ 行く | 行きます | ごらっしゃる | 参る |
| ④ もらう | もらいます | | いただく |
| ⑤ くれる | くれます | くださる | |

| | | | |
|-------|-------|--------|------|
| くださる | 食べます | いらっしゃる | 見ます |
| もらいます | くれます | いただく | 行きます |
| 参る | ご覧になる | 召し上がる | 拝見する |

2 次の文の……線部の敬語は使い方が間違っています。正しい敬語を「」に書きましよう。

- (1) わたしは、初めてあなたにお会いになると思ひます。 「お会ひする」
- (2) お客様も、昼食をいただくとのことでした。 「召し上がる」
- (3) わたしは、あなたにおっしゃりたいことがあります。 「お話ししたい 申し上げたい」
- (4) 校長先生は、写真を拝見しましたか。 「ご覧になりました」

| | | |
|------------------|----|-----|
| 単元 | 氏名 | 年組番 |
| 六年「漢字を正しく使えるように」 | | |

どの漢字を使うか迷ったり、誤った漢字を使ってしまったりしやすいもの、「同じ読み方をする漢字」があります。次のように考えてみると、正しい字が分かることがあります。

(訓読みの場合)

① その言葉を、漢語で言い表してみる。

- ① 穀物を倉庫にうつす。(移す・写す) ↓ (移動する) ↓ 移す。
- ② 作業が予定どおり進むようつとめる。(努める・務める・勤める) ↓ (努力する) ↓ 努める。

② 言葉を、別の訓読みで言い表してみる。

- ① 部屋のまどをあける。↓ 開(ひらく)。↓ 開ける。
- ② 温かいスープがさめる。↓ 冷たくなる。↓ 冷める。

③ その漢字を使った熟語を思い浮かべてみる。

- ① 延長戦の末、やぶれる。(敗れる・破れる) ↓ 敗北 ↓ 敗れる。
- ② 音楽家が意欲的に新しい曲をつくる。(作る・造る) ↓ 作曲 ↓ 作る。

(音読みの場合)

その漢字の訓読みを考えてみる。

- ① ショウ人数で学習する。(小・少) ↓ 少ない人数 ↓ 少 (人数)
- ② 諸条件を考えて、仮セツを立てる。(説・設) ↓ 仮に立てた説明 (考え)

↓ 仮説

音読み・訓読みを考えたり、同じ漢字を使うほかの言葉にしたりすることとは、その漢字の「意味」を考えることもあります。
自分の書いている言葉の意味と、使おうとする漢字の意味を、いっしょに考えてみるようにしましょう。



解答例

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

| | | | |
|------------------|----|-------|-----|
| 単元 | 氏名 | 年 組 番 | 15問 |
| 六年「漢字を正しく使えるように」 | | | |

1 漢字の使い方が正しいほうに、○を付けましょう。
また、別の言葉で言い表して【 】に書き、漢字の意味を考えましょう。



・墓前に花を供え、まわりをそうじする。

(例) まわり ↓ 周囲
 回り
 周り

・早起きにつとめる。

勤める
 努める
 務める
 つとめる ↓ 努力



・運動場で転んで、ズボンがやぶれる。

敗れる
 破れる
 やぶれる ↓ 破損

・駅前に、大きなビルがたくさんたつ。

立つ
 建つ
 たつ ↓ 建設

・試合再カイのアナウンスに、観衆は喜んだ。

再会
 再開
 再カイ ↓ 再び 開く

2 それぞれの文に合う漢字を選んで、□に書きましょう。

①

聖火台がテレビに

映る

家族そろって写真に

写る

映る 写る 移る

②

夜が

明ける

水を飲んでグラスを

空ける

開ける 空ける 明ける

③

障子が

破れる

敗れる 破れる

④

最シヨウの努力で最大の効果を上げる。

最

小

小 少